

質疑

一般会計補正予算

特定空き家の除却

【大杖議員】この事業で除却が2件予定されているが、対象集落はどこか。

【総務課長】2件の対象は決まっていない。これから申請してもらう。
【米本議員】どんな要綱があるのか。

【総務課長】事業の要綱



増えつつある空き家

は予算が通ったなら、協議会で決定する。

【大森議員】現在、特定空き家は10件指定されている。上限で2件分しか予算化していないのはなぜか。

【総務課長】新制度なので2件分計上した。これ以上に申請があれば、補正予算を組む。

森林の経営管理制度

【吉原議員】森林管理ができていない所有者に、早く周知する必要があるがどうか。

【農林水産課長】今年度、所有者の意向調査と経営管理の集積計画の作成を予定している。意向調査は関係集落に出向き説明してから実施する。

【野口昌議員】意向調査はどういう所からやっていくのか。

【農林水産課長】業者に委託するので、それによってどこからやるかが決まる。

プレミアム付き商品券

【大森議員】販売額6000万円は何人分を予定しているのか。販売の委託先はどこか。また、周知の方法は。

【企画課長】3000人分を予定している。町経済の活性化を考慮して、買い物は町内の店に限定し、町内の業者に委託をする。該当者に通知して周知をはかる。

橋の塗装成分調査

【加藤議員】もし高濃度ポリ塩化ビフェニールが含まれていたなら、どんな処理をするのか。

【建設課長】可能性のある6橋について調査し、含まれていたなら、早急に塗料をはがし処分をする。



塗装成分の調査が予定されている橋

討論

【反対…大森議員】

増税対策の一つ、プレミアム付き商品券事業は、低所得者対策や消費促進効果につながるのか疑問である。

消費税増税は、景気悪化、反対世論多数などから実施すべきでない。

増税を認めるこの事業には反対する。

【賛成…加藤議員】

プレミアム付き商品券の対象者は低所得者だけではなく、3歳未満児世帯も対象である。

消費税増税は国の事業なので、町はやめることはできない。

プレミアム付き商品券事業を大山町だけがしないというのは、町民にとって損失である。